

熊本市上下水道局広報業務受託候補者審査基準

熊本市上下水道局広報業務受託候補者審査の審査基準に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 方法

- (1) 「熊本市上下水道局広報業務受託候補者選定委員会設置要綱」に基づき「熊本市上下水道局広報業務受託候補者選定委員会」において、審査を行う。
- (2) 審査方法は、審査項目ごとの評価点数の合計点数を競う「プロポーザル方式」により行う。

2 審査の手順

- (1) 提案書等受付時に経営企画課（以下「事務局」という。）にて提示金額が提案上限額以内であるかを確認する。提示金額が提案上限額を超えている場合には、その提案書は審査から除外する。また、提出された提案者(会社等)及び現場責任者(正)の同種業務実績書から同種業務実績数を集計し「別表 評価項目」に示した「実績体制」を評価する。
- (2) 選定委員会の委員（以下「委員」という。）及び事務局は提案書等の記載内容を確認する。
- (3) 委員は、参加表明時に提出された「プロポーザル参加者の同種業務の実績書（様式第 3 号）」、同種業務の実績を証する契約書及び仕様書など設計図書等の写しを確認する。
- (4) 委員は、「別表 評価項目」に示した「提案内容」を評価する。
- (5) 事務局は、(1)において事務局が評価した「実績体制」の点数と、(4)において各委員が評価した「提案内容」の点数を提案者ごとに合計し、全委員の合計点数を提案者の得点とする。

3 受託候補者の選定

- (1) 審査の結果、合計点数の最も高い提案者を受託候補者、次点の者を受託次点候補者として選定する。
- (2) 複数の提案者が同点の場合には、評価項目のうち、「提案内容」の合計点数が高い者を上位とする。
「提案内容」の合計点数も同じ場合は、「提案内容の総合的評価」の合計点数が高い者を上位とする。「提案内容の総合的評価」の合計点数も同じ場合は委員の協議により選定する。
- (3) いずれの提案も合計点数が 360 点未満の場合には、要求する水準に満たないものとして候補者の選定に至らないものとする。

別表 評価項目

審査項目		評価の視点	評価基準			配点		
実績体制	同種業務実績数	地域情報誌	平成28年度以降の同種業務実績数 同種業務とは以下の全てを満たすものとする ・国又は地方公共団体から直接受注した業務 ・「地域情報誌への記事掲載」、「テレビCM・特集の制作及び放送手配」又はその両方を含む業務(※)	A評価	10件以上	10	10	
				B評価	7～9件	8		
				C評価	3～6件	6		
				D評価	1～2件	4		
				E評価	0件	0		
		テレビCM等		※「地域情報誌への記事掲載」、「テレビCM・特集の制作及び放送手配」の両方を含んだ業務の場合、それぞれの実績数に1件ずつ加算する	A評価	10件以上	10	10
				B評価	7～9件	8		
				C評価	3～6件	6		
				D評価	1～2件	4		
				E評価	0件	0		
	現場責任者(正)の同種業務実績数	地域情報誌	平成28年度以降に現場責任者(正)が遂行した同種業務実績数 同種業務とは以下の全てを満たすものとする ・国又は地方公共団体から直接受注した業務 ・「地域情報誌への記事掲載」、「テレビCM・特集の制作及び放送手配」又はその両方を含む業務(※)	A評価	10件以上	5	5	
				B評価	7～9件	4		
				C評価	3～6件	3		
				D評価	1～2件	2		
E評価				0件	0			
テレビCM等		※「地域情報誌への記事掲載」、「テレビCM・特集の制作及び放送手配」の両方を含んだ業務の場合、それぞれの実績数に1件ずつ加算する		A評価	10件以上	5	5	
		B評価		7～9件	4			
		C評価		3～6件	3			
		D評価		1～2件	2			
		E評価		0件	0			
実績体制 小計						30		
提案内容	業務実施体制の妥当性		業務フローに対する、担当分担が適切で、業務を遂行するために最適な人材・人員が配置されているか。	A評価	きわめて優れている	20	20	
				B評価	優れている	16		
				C評価	普通	12		
				D評価	やや劣る	8		
				E評価	劣る	0		
	実施方針、実施フロー、スケジュール等	目的に対する理解度	本業務の目的と達成すべき成果を十分に理解し、提案内容に反映しているか。	A評価	きわめて優れている	20	20	
				B評価	優れている	16		
				C評価	普通	12		
				D評価	やや劣る	8		
				E評価	劣る	0		
		実施手順		業務実施手順が適切に段取られ、適切なスケジュールで実施するよう計画されているか。	A評価	きわめて優れている	10	10
					B評価	優れている	8	
					C評価	普通	6	
					D評価	やや劣る	4	
E評価					劣る	0		
実現性	提案内容の実現が十分に見込まれるか。	A評価	きわめて優れている		10	10		
		B評価	優れている		8			
		C評価	普通		6			
		D評価	やや劣る		4			
		E評価	劣る		0			
提案内容の総合的評価		本業務目的の達成に貢献し、信頼できる提案内容であるか。受託実施した場合、より効果的と見込まれる場合に優位に評価。	A評価	きわめて優れている	10	10		
			B評価	優れている	8			
			C評価	普通	6			
			D評価	やや劣る	4			
			E評価	劣る	0			
提案内容 小計						70		
見積書		見積額が提案内容と照らして著しく妥当性を欠くものでないか。(著しく妥当性を欠くと判断される場合には失格とする。)				-		
合計(実績体制+提案内容)						100		